

「R&Dセンター アメリカ」および「R&Dセンター ヨーロッパ」 開設に関するお知らせ

日本トムソン株式会社は、欧米市場における技術開発およびお客様への迅速な対応力を一層強化するため、米国販売子会社「IKO INTERNATIONAL, INC.」内に「R&Dセンター アメリカ」（米国カリフォルニア州）を、欧州販売子会社「NIPPON THOMPSON EUROPE B.V.」内に「R&Dセンター ヨーロッパ」（ドイツ・デュッセルドルフ）を開設し、運用を開始いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 開設の目的・背景

当社グループは、2024年度から2026年度までを計画期間とする「IKO中期経営計画2026」の基本方針として、「強い領域の集中強化」および「グローバル体制の再構築」を掲げ、重要施策として「技術サポートの強化」および「海外R&Dの構想と実現」を推進しております。

この取り組みの一環として、当社は2025年8月に中国市場対応を強化すべく販売子会社「艾克欧東晟商貿（上海）有限公司」内に「R&Dセンター 中国」を開設し、中国市場に特化した製品開発やカスタマイズ対応を推進する体制を整備いたしました。

今回、欧米市場においても、現地市場の動向を的確に捉えた市場探索および開発構想の立案を推進するため、「R&Dセンター アメリカ」および「R&Dセンター ヨーロッパ」を開設いたしました。

「R&Dセンター アメリカ」および「R&Dセンター ヨーロッパ」は、現地市場特性に合わせた技術マーケティングを通じて、お客様の多様なニーズに迅速にお応えすることを目的としています。現地のお客様のご要望に基づく開発・改善の初期構想支援、市場動向の専門的観点からの分析・整理などを通じ、本社製品開発センターとの効率的な連携のもと、市場競争力のある製品開発を推進してまいります。

当社グループは、「社会に貢献する技術開発型企業」として、お客様に最適なソリューションを提供し、グローバルでの地域密着型モノづくりを展開することを目指しております。今回の「R&Dセンター アメリカ」および「R&Dセンター ヨーロッパ」の開設を通じて、さらなる価値創造を推進し、重要市場である欧米におけるお客様の期待にお応えし続けられるよう、取り組んでまいります。

2. 開設時期

2026年7月1日

以上